

こんな本、どう？

～ 0～2歳向け ～



かわみん

かわべえ



『いないいないばあ』

松谷 みよ子／文
瀬川 康男／え
童心社

「いないいないばあ遊び」の絵本です。
ページをめくると、動物たちがいきいきとした表情で「ばあ」と登場。

赤ちゃんとの素朴な遊びの楽しさやページをめくる嬉しさを感じる絵本。長く愛されています。

<えほん【い】>



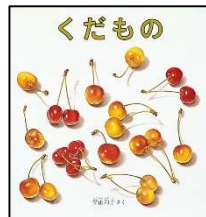
『じゃあじゃあびりびり』

まつい のりこ／作・絵
偕成社

自動車や動物、掃除機など、生活の中で目にするものが、「ぶーぶーぶー」などの擬音語とともに登場。

そのまま読んでも、言葉を添えても楽しめます。赤ちゃんとお気に入りのページを見つけてください。

<えほん【じ】>



『くだもの』

平山 和子／さく
福音館書店

みずみずしく描かれたおいしそうなくだもの。
「さあどうぞ」という言葉に、食べるまねをしたり、「おいしいね」と言いあったり・・・。
親子でやりとりをしながら遊べます。

<えほん【く】>



『ぽんぽんポコポコ』

長谷川 義史／作・絵
金の星社

だれのおなかかな？たぬきかな？ゴリラかな？赤ちゃんのおなかをぽんぽんポコポコ！楽しいリズムで赤ちゃんと一緒に遊べる絵本。問いかけやかりかけができ、赤ちゃん触れ合う時間を共有できます。

TRCMARC より引用

<えほん【ぽ】>



『がたんごとんがたんごとん』

安西 水丸／さく
福音館書店

赤ちゃんがよく知っているほにゆうびんやスプーンなどが走ってくる汽車に乗り込みます。

「がたんごとんがたんごとん」とリズム感があることばと、くりかえしが楽しい絵本です。

<えほん【が】>



『たべたいな』

みやまつ ともみ／さく
福音館書店

たべたいな。ふんわりふわふわ、りんごのむしパン。ほかほかあったか、さつまいも。ぷるぷるひんやり、ぶどうのゼリー…。

子どもたちの大好きなおやつがたくさん登場する、楽しい貼り絵の絵本。

<えほん【た】>

TRCMARC より引用



『からすがかあ!』

とうごう なりさ／さく
福音館書店

2羽のカラスが仲良く柿の実をつつきます。ツンツンパクン!おいしいね。おなかがいっぱいになった2羽は、白いうんちをビューツ。

水あび、羽づくろいをしたら、風に乗のって遊んで…。

<えほん【か】>

TRCMARC より引用



『おいしいおいしいかくれんぼ』

村田 夏佳／作
アリス館

おいしそうなお食べ物の中に、犬たちがかくれんぼ。どこにいるのかな?しばいぬ、ダックスフンド、ダルメシアン、ビーグルなどいろいろな犬がいっぱい!

「かくれんぼ」「みつけた」の繰り返し心地よい絵本。

<えほん【お】>

TRCMARC より引用



『はなとったのだれ?』

ロレンツォ・クレリチ／作
谷川 俊太郎／訳
ポプラ社

あれ!ぼくの鼻取ったのだれ?もしかするとだちょうかな?それともさる?それとも…?

鼻をなくしてしまったぞうが自分の鼻の行方をあれこれ想像する、ユニークな発想絵本。

<えほん【は】>

TRCMARC より引用



『ポッポーきかんしゃはなさんぽ』

とよた かずひこ／著
アリス館

おはなみ出かけるよ!きかんしゃのポッポーくんが出発します。今日のしゃしょうさんは、こけしちゃん。いぬさんや、まねきねこさんたちを乗せて、ポッポーくんが向かった先は…。

<えほん【ぼ】>

TRCMARC より引用